



スポーツイノベーション研究所が経済産業省の 令和4年度「未来のブカツ」実証事業として採択

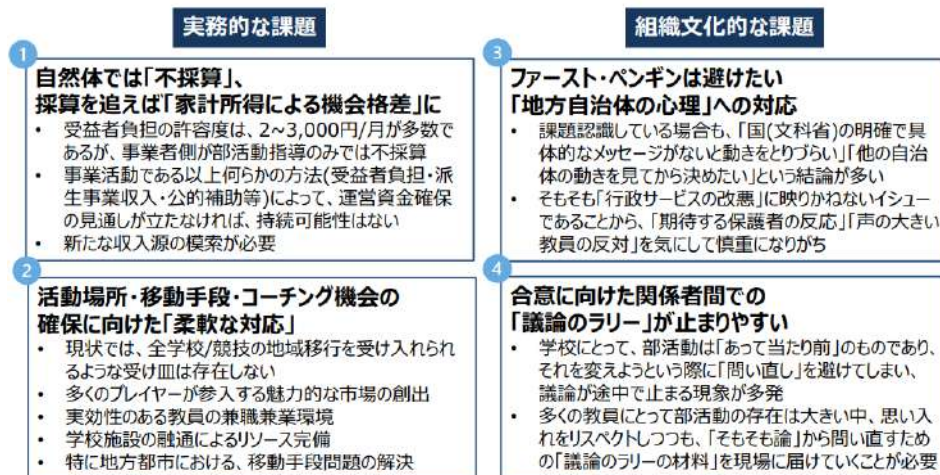
大阪成蹊大学（大阪市東淀川区/学長 武蔵野實）スポーツイノベーション研究所が、経済産業省が実施する令和4年度「未来のブカツ」実証事業 公募要領（テーマD：「未来のブカツビジョン」の実現に関するテーマ）の事業者に採択されました。同事業への採択は令和3年度に続き2年連続となります。今年度は、大阪成蹊大学・びわこ成蹊スポーツ大学・大阪成蹊短期大学が連携協力に関する協定書を締結している大阪市教育委員会及び京都市教育委員会とタイアップして、大規模自治体を対象とした実証事業に着手します。

経済産業省では、地域×スポーツクラブ産業研究会での議論の内容、及び第1次提言公表後に全国10か所で実施したフィージビリティスタディ事業を踏まえ、「未来のブカツ」ビジョン（最終提言）を取りまとめています。今年度はその成果を踏まえ、部活動の地域移行の受け皿モデルの事例創出に向けた実証事業やモデル形成が行われます。

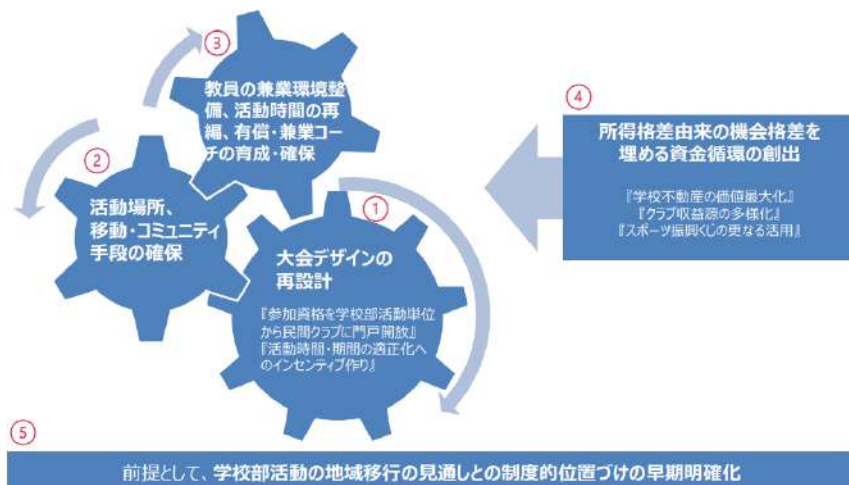
【「未来のブカツ」ビジョン（地域×スポーツクラブ産業研究会 最終提言）概要】※経産省HPより一部抜粋

「未来のブカツ」ビジョンは、1年半にわたる研究会での議論とFS事業からの成果を踏まえ、「学校部活動の地域移行」という政策を自己目的化することなく、U15/U18世代のスポーツ環境が抱える課題の解決に向けて、スポーツの社会システム全体の再デザインを提案します。その上で、U15/U18世代に対する理想的なスポーツ環境とはどういったものなのかを整理し、それを実現する社会システムの再構築には、5つの施策群を短期間にまとめて整備することの必要性を提言しています。

FS事業全体から浮き彫りになった4つの構造的な課題



「未来のブカツ」の新しい社会システム実現に必要な5つの施策群



< 本件に関するお問い合わせ先 >

学校法人 大阪成蹊学園 広報企画部 担当：草野・山内
 大阪市東淀川区相川3丁目10番62号 TEL:06-6829-2606 FAX:06-6829-2747
 Mail: kouhou@osaka-seikei.ac.jp WEB: https://osaka-seikei.jp/



【採択事業者一覧】

※令和4年度「未来のブカツ」実証事業（テーマD：「未来のブカツビジョン」の実現に関するテーマ）の採択結果」（経済産業省「未来の教室」HP内）より

D- I 「部活動地域移行の受け皿モデル創出に向けた実証」

事業者名	事業名	実施地域
株式会社エンボス企画	つくば市での学校施設を活用した収益事業を軸にした部活動の地域移行モデル	茨城県つくば市
スポーツデータバンク沖縄株式会社	学校部活動の地域移行化による地域スポーツクラブの確立及び自立化に向けた持続可能な運営体制の創出	沖縄県うるま市
一般社団法人A-bank北海道	浦幌町から発展する子どものスポーツ環境を核とした地域の持続可能な価値循環モデル	北海道浦幌町
一般社団法人さいたまスポーツコミッション	「（仮称）さいたま市地域部活動統括団体」による部活動指導者派遣モデルの創出事業	埼玉県さいたま市
学校法人大阪成蹊学園	大規模自治体における地域資源・ネットワークを活用した部活動地域移行のモデル形成・検証	大阪府大阪市 京都府京都市

D- II 「部活動地域移行における個別論点F/S事業」

事業者名	事業名	実施地域
株式会社YMFG ZONEプランニング	中山間地域における部活動地域移行～「部活動MaaS」による持続可能な地域移行モデルの検証	山口県美祢市
First Penguins 株式会社	地域移行における課題解決を目指したツールの導入効果検証	大阪府
国立大学法人北海道教育大学	広域下における地域部活動導入のための、拠点校化に伴う移動問題に関する個別論点F/S事業	北海道岩見沢市
NPO法人ソシオ成岩スポーツクラブ	総合型地域スポーツクラブから「未来のブカツ」へ 一部活動地域移行がもたらす「新しい放課後ビジョン（休日を含めた）」の検討	愛知県半田市
スポーツデータバンク株式会社	企業・チーム等とのパートナーシップによる新たな受け皿の創設と持続的な運営手法の調査事業	東京都日野市 大阪府箕面市

【本事業におけるスポーツイノベーション研究所の主な活動】

- ◆テーマ：「大規模自治体における地域資源・ネットワークを活用した部活動地域移行のモデル形成・検証」
- ◆対象予定地域：大阪市（都島区をはじめ市内複数区の拠点）／京都市（市内8つの公立中学校）
- ◆主な活動内容：
 - ①現状把握分析：ヒアリング調査（中学校、教育委員会、スポーツ協会、中学校体育連盟、民間スポーツクラブ等）
 - ②実証実験：中学校の部活動の地域移行の試験的な実施と実現可能性の検証、
モデル形成（大阪市：対象地域の特性に応じた多様な受け皿モデル／京都市：大学生（びわこ成蹊スポーツ大学）による指導モデル）
 - ③ワークショップ開催：仮説的に形成したモデルをもとにした、関係者による討議

【スポーツイノベーション研究所について】

大阪成蹊学園のこれまでの教育研究の蓄積を生かし、本学教員と学外のスポーツ関連組織、客員研究員の連携のもと、「スポーツによる新たな価値共創」をめざして、スポーツ振興に関する調査分析や政策提言、受託研究、シンポジウム・研究会の開催などから、学術研究とスポーツ領域における課題解決の接点を強化し、我が国のスポーツイノベーションの深化を図ることを目的としています。

【参考URL】

- ◆経済産業省「未来の教室」
<https://www.learning-innovation.go.jp/>
- ◆経済産業省「未来のブカツ」ビジョン（地域×スポーツクラブ産業研究会 最終提言）
<https://www.meti.go.jp/press/2022/09/20220928001/20220928001.html>

< 本件に関するお問い合わせ先 >

学校法人 大阪成蹊学園 広報企画部 担当：草野・山内
 大阪市東淀川区相川3丁目10番62号 TEL:06-6829-2606 FAX:06-6829-2747
 Mail: kouhou@osaka-seikei.ac.jp WEB: <https://osaka-seikei.jp/>